

## 第123回 海上交通システム研究会 〈海図の役割と海の情報の活用を展望する〉

艦船の航海安全には、最新の海図が必須です。そのため、海域での新たな発見・自然的或いは産業活動による変貌は、速やかに「改補(update)」されていなければならず、関係情報の収集は非常に重要です。

海洋に関する情報は、今、海図に係るものから、海洋全体の情報の把握、管理、提供という新たな時代を迎え、国際的な関心も高まっています。我が国でも、昨年4月に決定された新海洋基本計画で、新たに海洋情報産業の創出への環境整備を推進することが掲げられています。

そこで、今回は、近代海図発達史の歴史を辿り、その役割の変遷、新たな時代に求められる海洋全体に関する情報のあり方等について、専門家の意見を聞き、議論します。

- 1 日時 平成26年10月16日(木) 13:30~17:30 あと懇親会
- 2 場所 神戸大学大学院 海事科学研究科(深江キャンパス) 総合学術研究棟 1F  
梅木Yホール(神戸市東灘区深江南町5-1-1)
- 3 プログラム 総合司会 幹事 澤井 弘保  
13:30~13:40 会長挨拶 会長 古荘 雅生  
13:40~14:10 「水路測量の民間活用例~世界で活用した我が国の水路測量技術」  
会員 清水 三四郎 氏  
14:10~15:10 「海図・水路図誌について~歴史と役割」  
(一財)日本水路協会 技術アドバイザー 今井 健三 氏  
15:10~15:30 会務報告及び休憩  
15:30~16:25 「海図と海洋の情報の活用~方策と展望」  
第五管区海上保安本部 海洋情報部長 渡辺 一樹 氏  
16:25~16:30 小休憩(会場配置変更)  
16:30~17:30 トークと座談会 司会 会長 古荘 雅生
- 4 懇親会 17:30~19:30 於 ; 学生会館食堂 多数のご参加をお待ちしています。
- 5 参加費 講演会(含む:飲み物代、資料代)  
会員 1,000円 非会員 3,000円(但し、会員の紹介あれば会員並み)  
懇親会 会員・非会員とも 3,000円
- 6 問い合わせ先 ; 〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1  
神戸大学大学院 海事科学研究科 教授 古荘雅生  
事務局 : 森 夏紀、服部 恵理子  
Tel. & Fax.: 078-431-6318 e-mail : [office@mts-matrix.org](mailto:office@mts-matrix.org)

お問い合わせ、参加通知は、なるべく e-mail にてお願いします。